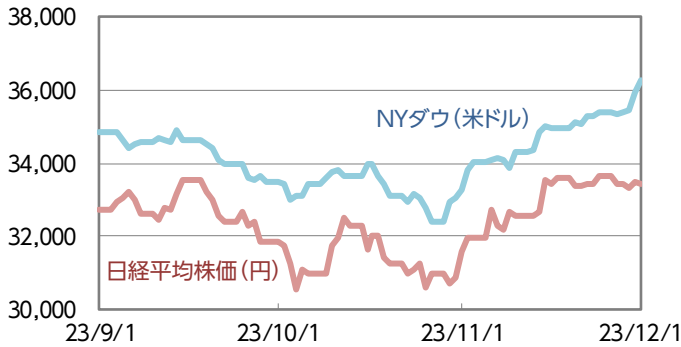


■先週の市場の動き

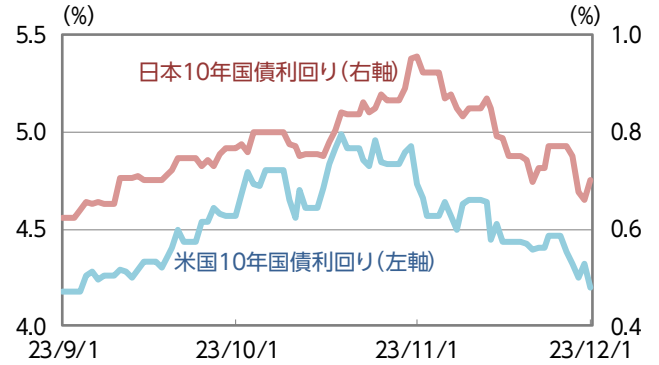
NYダウは5週連続上昇で年初来高値を更新。FRB（米連邦準備理事会）のウォラー理事やパウエル議長の発言から米国の利上げ局面が終了するとの見方が強まった。過度な引き締め懸念の後退で景気敏感セクターが大幅高となった一方、半導体やネット関連のハイテク株は売りに押された。

■株式市場



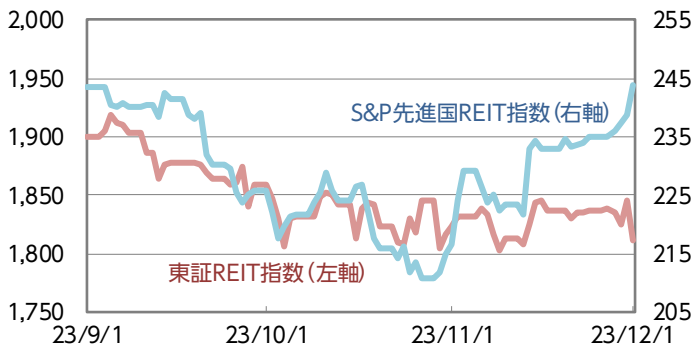
日経平均株価は反落。取引時間中に年初来高値を更新する場面があったが、利益確定目的の売りに押された。円高・米ドル安の進行も重荷となった。

■債券市場



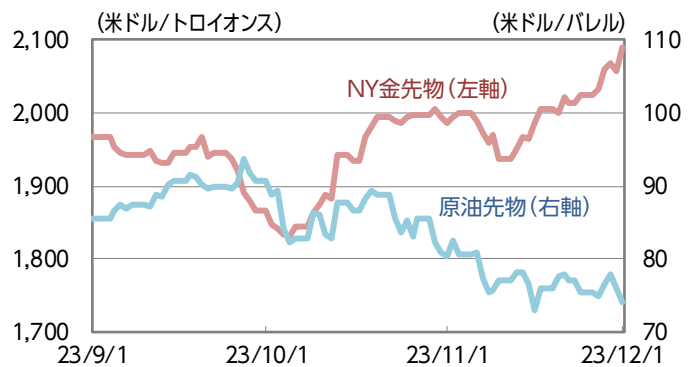
米国10年国債利回りは大幅低下、約3か月ぶりの低水準。米国の利上げ局面が終了するとの見方から買いが加速。日本10年国債利回りも9月上旬以来の水準に低下。

■REIT市場



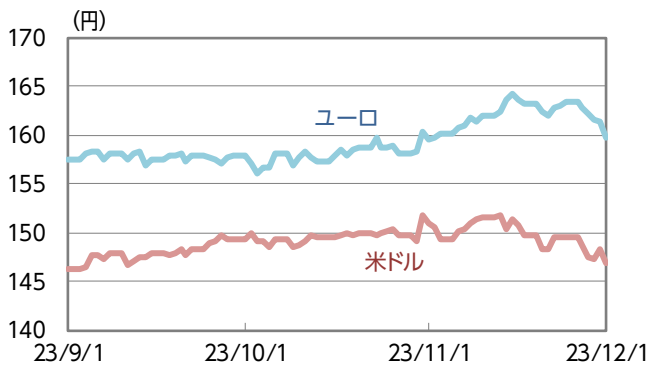
国内は反落。週末に国内長期金利が上昇した場面で売りが強まった。海外は3週連続の上昇。

■コモディティ市場



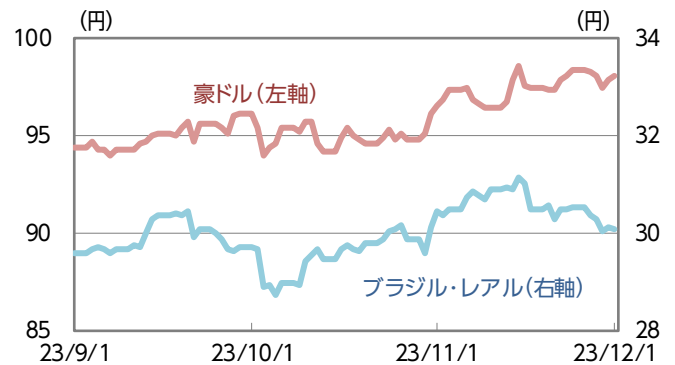
原油は下落。OPEC（石油輸出国機構）プラスが協調減産を見送ったことから売られた。金は上昇。米長期金利の大幅低下、米ドル安傾向が買い材料に。

■為替市場（米ドル/円、ユーロ/円）



米ドル/円は3週連続で下落。ユーロ/円も下落。ユーロ圏の物価鈍化でECB（欧州中央銀行）の早期利下げが意識された。

■為替市場（豪ドル/円、ブラジル・リアル/円）



豪ドル/円、ブラジル・リアル/円ともに反落。

※原油先物はニューヨーク・マーカンタイル取引所 WTI先物価格（信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成）

■主要指数の動き

	先週末 12/1	騰落率		
		1週間	1か月	3か月
日経平均株価	33,431.51	▲0.58%	5.79%	2.20%
TOPIX	2,382.52	▲0.35%	3.11%	1.39%
JPX日経インデックス400	21,512.99	▲0.50%	3.80%	1.30%
米国 NYダウ	36,245.50	2.42%	8.93%	4.04%
米国 S&P500指数(米ドルベース)	4,594.63	0.77%	8.42%	1.75%
米国 S&P500指数(円ベース、配当込み)	7,462.96	▲0.41%	6.25%	3.30%
米国 ナスダック総合指数	14,305.03	0.38%	9.52%	1.95%
英国 FTSE100	7,529.35	0.55%	2.55%	0.87%
ドイツ DAX	16,397.52	2.30%	9.88%	3.52%
香港 ハンセン指数	16,830.30	▲4.15%	▲1.59%	▲8.44%
中国 上海総合	3,031.64	▲0.31%	0.28%	▲3.24%
インド S&P BSEセンセックス指数	67,481.19	2.29%	6.12%	3.20%
ブラジル ボベスパ	128,184.91	2.13%	11.41%	8.73%
債券関連				
日本10年国債利回り	0.700%	▲0.070	▲0.255	0.075
米国10年国債利回り	4.196%	▲0.271	▲0.539	0.017
ドイツ10年国債利回り	2.362%	▲0.281	▲0.402	▲0.187
米国ハイイールド債券	473.93	1.36%	4.55%	2.67%
その他				
東証REIT指数	1,811.24	▲1.44%	▲0.70%	▲4.69%
S&P先進国REIT指数	243.91	3.87%	12.54%	0.20%
S&P香港REIT指数	215.64	▲3.54%	7.37%	▲1.57%
S&PシンガポールREIT指数	275.83	▲0.62%	10.29%	▲2.31%
ブルームバーグ商品指数	101.47	0.05%	▲2.58%	▲4.92%
NY金先物	2,089.70	3.27%	5.14%	6.23%
アレリアンMLPインデックス	1,932.24	2.52%	6.54%	9.62%

	先週末 12/1	変化率		
		1週間	1か月	3か月
米ドル	146.82	▲1.75%	▲2.74%	0.41%
ユーロ	159.75	▲2.28%	0.11%	1.38%
英ポンド	186.62	▲0.91%	1.73%	1.37%
豪ドル	98.01	▲0.37%	1.54%	3.87%
カナダ・ドル	108.70	▲0.83%	▲0.23%	1.04%
ノルウェー・クローネ	13.75	▲1.46%	1.86%	0.28%
ブラジル・リアル	30.08	▲1.36%	▲1.20%	1.73%
香港ドル	18.79	▲2.03%	▲2.63%	0.89%
シンガポール・ドル	110.09	▲1.28%	▲0.23%	1.88%
中国・人民元	20.59	▲1.51%	▲1.01%	2.37%
インド・ルピー	1.77	▲1.23%	▲2.23%	0.18%
インドネシア・ルピア	0.95	▲1.26%	0.04%	▲1.17%
トルコ・リラ	5.07	▲1.95%	▲4.53%	▲7.29%
南アフリカ・ランド	7.89	▲0.99%	▲3.14%	1.78%
メキシコ・ペソ	8.54	▲2.20%	0.53%	▲0.15%

※先週末休場の市場は直近値
 ※国債の騰落率は利回りの変化幅
 ※米国ハイイールド債券はCE BofA US・ハイイールド・BB-B・インデックス
 ※東証REIT指数は配当なし
 ※S&P先進国REIT指数は除く日本、米ドルベース、配当なし
 ※S&P香港REIT指数、S&PシンガポールREIT指数は米ドルベース、配当なし
 ※NY金先物は1トロイオンス当たりの米ドル建価格
 ※アレリアンMLPインデックスは米ドルベース、配当込み
 ※インドネシア・ルピアは100通貨単位での表示

■主要経済指標

<国内>

鉱工業生産指数(10月)	前月比+1.0%の104.6。2カ月連続のプラス。電子部品、自動車工業がけん引。
消費者態度指数(11月)	前月比+0.4ポイントの36.1。暮らし向き、雇用などが改善。
完全失業率(10月)	前月比▲0.1%の2.5%。2カ月連続の低下。失業者は同▲3万人の175万人。
法人企業統計(7-9月期)	全産業の設備投資額は前年同期比+3.4%。製造業は同+5.5%、非製造業は同+2.2%。

<米国>

新築住宅販売件数(10月)	年率換算67.9万戸、前月比▲5.6%。市場予想を下回る。住宅ローン金利が高止まり。
消費者信頼感指数※(11月)	前月から+2.9ポイントの102.0。4カ月ぶりの上昇。現況指数は低下、期待指数は上昇。
実質GDP(国内総生産)成長率(7-9月期、改定値)	前期比年率+5.2%。速報値(+4.9%)から上方修正、設備投資が寄与。
個人消費支出デフレーター(10月)	食品、エネルギーを除くコア指数は前年同月比+3.5%に伸びは鈍化。
ISM(米供給管理協会)製造業景況指数(11月)	前月から横ばいの46.7、13カ月連続で50割れ。市場予想を下回る。

<欧州>

ユーロ圏消費者物価指数(11月)	前年同月比+2.4%。食品、エネルギーなどを除くコア指数は同+3.6%に鈍化。
------------------	---

<中国>

製造業PMI(購買担当者指数)(11月、政府発表分)	前月比▲0.1ポイントの49.4。2カ月連続の50割れ。新規受注が悪化。
製造業PMI(11月、民間発表分)	前月比+1.2ポイントの50.7。3カ月ぶりの高水準。市場予想を上回る。

※米コンファレンス・ボード調べ

■今後の焦点

【国内】

日付	イベント
12/5	東京都区部消費者物価指数(11月)
12/7	東京都心オフィス空室率(11月)
12/8	家計調査(10月)
12/8	毎月勤労統計調査(10月)
12/8	実質GDP(国内総生産)成長率(7-9月期、2次速報値)
12/8	景気ウォッチャー調査(11月)

【海外】

日付	イベント
12/5	ISM非製造業景況指数(11月)
12/6	米貿易収支(10月)
12/7	中国貿易統計(11月、米ドル建て)
12/8	米雇用統計(11月)
12/8	米消費者信頼感指数(12月、ミシガン大調べ)

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

【投資に関する留意事項】

◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債など値動きのある有価証券等を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

◎投資信託に係る費用について

投資信託にご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

1. 購入時に直接ご負担いただく費用 (1) 購入時手数料 上限 3.85%(税込) (2) 信託財産留保額 上限 0.1%
2. 換金時に直接ご負担いただく費用 (1) 信託財産留保額 上限 0.5%
3. 保有期間中に間接的にご負担いただく費用 (1) 信託報酬 上限年率 2.09%(税込、概算)

※ファンド・オブ・ファンズ形式の場合は、一部を除き、投資信託が投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。

※一部の投資信託および投資信託証券には運用実績等に基づき計算される成功報酬額が別途かかる場合があります。この場合、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合がありますが、成功報酬額は運用実績等により変動するため、上限額等を事前に表示することができません。

4. その他費用 (1) 上記以外に投資信託の保有期間等に応じてご負担いただく費用(*)があります。これらの費用は、運用状況等により変動するため、料率、上限額等を事前に表示することができません。

(*) 監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用、投資信託証券の解約に伴う信託財産留保額、および投資信託が実質的に投資対象とする仕組み債券の価格に反映される費用等

上記の費用の合計額については、お客様が投資信託を保有される期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に表示することができません。

詳細は投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三井住友トラスト・アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率(作成日現在)を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、夫々の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧ください。

◆設定・運用は



商 号 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。